

森林総合研究所四国支所構内の野生植物目録

誌名	森林総合研究所研究報告
ISSN	09164405
著者名	酒井,敦
発行元	森林総合研究所
巻/号	5巻4号
掲載ページ	p. 299-310
発行年月	2006年12月

農林水産省 農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター

Tsukuba Business-Academia Cooperation Support Center, Agriculture, Forestry and Fisheries Research Council
Secretariat



研究資料 (Research material)

森林総合研究所四国支所構内の野生植物目録

酒井 敦^{1)*}

Flora list of wild plants in Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute

SAKAI Atsushi^{1)*}

Abstract

I surveyed the flora of wild vascular plants in Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute (Kochi city, 33°32'09"N, 133°28'54"E, 50 m above sea level), and documented the findings. As a result, 321 species, 249 genera, 99 families of vascular plants (114 of woody plant species, 179 of herbaceous species and 28 of ferns) are recorded. The flora was composed of plants in warm-temperate forest, agricultural weeds, and plants that escaped from introduced trees or herbs.

Key words : Experimental forest, Vascular plants, Warm-temperate forest, Weed

要 旨

森林総合研究所四国支所（高知市，33°32'09"N, 133°28'54"E, 標高 50m）に自生する維管束植物のフロラを調べ植物目録（フロラリスト）を作成した。その結果，99 科 249 属 321 種（木本植物 114 種，草本植物 179 種，シダ植物 28 種）の維管束植物が記載された。植物フロラは暖温帯要素の植物，農耕地雑草，植栽木および園芸植物から逸出した植物などから構成されていた。

キーワード：実験林，維管束植物，暖温帯林，雑草

はじめに

森林総合研究所四国支所は構内に実験林や樹木園、苗畑が整備され、各種の研究、調査や学習活動に供されている。四国支所構内で見られる生物について、これまで蝶類（井上、1998）や鳥類（佐藤、1998）のファウナおよび植栽樹木（大黒、1998）の目録が報告されている。しかし、構内で自生している植物は調べられておらず、四国支所構内での調査・研究のため基盤的なデータ整備が望まれる。そこで著者は、四国支所に自生する維管束植物を調査し、植物目録（フロラリスト）を作成した。

調査地および調査方法

森林総合研究所四国支所（以下「四国支所」とする）は高知市南西部の丘陵地に位置し（北緯 33°32'09"、東経 133°28'54"、標高 50m）、敷地面積は 7.4ha である。四国支所は 1964 年に高知市の中心街から現在の場所に移転してきた。移転当時は水田や畑などの農耕地が広がっていたが、ここにスギ、ヒノキをはじめ、外国産樹種

を含む多くの樹種が植栽され、実験林や樹木園が整備された（大黒、1998）。四国支所構内の気象観測データによると、過去 10 年間（1995 年～2004 年）の年平均気温は 16.7℃、年平均降水量は 2644mm である。また、過去 10 年間の各月平均気温を基にして算出した暖かさの指数（WI；吉良、1976）は 140.9 であり、気候帯は暖温帯にあたる。

フロラ調査は 2003 年 4 月から 2006 年 5 月にかけて断続的に行った。四国支所構内の実験林（3.2ha）、樹木園（1.4ha）、苗畑（0.6ha）、歩道の周りや庁舎周り（0.9ha）をくまなく踏査し、維管束植物の出現種を記録した。調査面積は敷地面積（7.4ha）から庁舎面積（1.3ha）を除いた 6.1ha である。植栽樹木や園芸植物は調査の対象外としたが、明らかに植栽木から逸出して野生化していると判断されるものは「逸出」として記録した。イネ科やスゲ属など季節によって種名が同定しにくいものや、限られた季節にしか出現しない種があるため、季節を変え 3 回以上同じ場所を踏査した。

原稿受付：平成 18 年 5 月 30 日 Received May 30, 2006 原稿受理：平成 18 年 9 月 29 日 Accepted Sep. 29, 2006

* 国際農林水産業研究センター林業領域 〒305-8686 茨城県つくば市大わし 1-1 Forestry Division, Japan International Research Center for Agricultural Sciences 1-1, Ohwashi, Tsukuba, Ibaraki 305-8686, Japan ; e-mail: golgo@affrc.go.jp

1) 国際農林水産業研究センター林業領域（元：森林総合研究所四国支所）Forestry Division, Japan International Research Center for Agricultural Sciences (Last affiliation: Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute)

Table 1. 森林総合研究所四国支所に自生する維管束植物の系統分類

Classification of the vascular plants in Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute

			科 family	属 genus	種 species**
シダ植物			14	21	28
Pteridophyta *					
種子植物	裸子植物	Gymnospermae	3	3	3
Spermatophyta	被子植物	Angiospermae			
		双子葉類			
		離弁花類	Choripetalae		145
		Dicotyledoneae			
		合弁花類	Sympetalae		83
		単子葉類	Monocotyledoneae		62
		種子植物 計	85	228	293
		Spermatophyta total			
		計 total	99	249	321

* ヒカゲノカズラ門を含む Including Lycophyta

** 亜種, 変種を含む Including subspecies and varieties

Table 2. 生活型による種子植物の分類

Classification of the seed plants by the life forms

		常緑高木 evergreen tree	常緑低木 evergreen shrub	常緑矮性低木 evergreen dwarf shrub	落葉高木 deciduous tree	落葉低木 deciduous shrub	落葉矮性低木 deciduous dwarf shrub
裸子植物	Gymnospermae	2	1	-	-	-	-
被子植物	双子葉類						
Angiospermae	離弁花類	19	9	1	26	13	3
	Dicotyledoneae						
	合弁花類	5	4	2	2	5	1
	Sympetalae						
	単子葉類	1	-	1	-	-	-
	Monocotyledoneae						
	計 total	27	14	4	28	18	4

		常緑木本つる evergreen liana	落葉木本つる deciduous liana	多年生草本 perennial herb	一年生草本 * annual herb *	草本つる herbaceous vine
被子植物	双子葉類					
Angiospermae	離弁花類	3	13	34	24	6
	Dicotyledoneae					
	合弁花類	1	1	31	31	6
	Sympetalae					
	単子葉類	-	1	42	17	4
	Monocotyledoneae					
	計 total	4	15	107	72	16

* 越冬草を含む Including winter annual herb

結果と考察

調査の結果、四国支所構内で 99 科 249 属 321 種の野生植物を記録した (Table 1)。このうち、シダ植物は 14 科 21 属 28 種、種子植物は 85 科 228 属 293 種だった (Table 1)。シダ植物は常緑性のものが 23 種、夏緑性は 4 種、冬緑性は 1 種だった。裸子植物は 3 種と自生種は少なかった。種子植物のうち常緑高木は 27 種、落葉高木は 28 種、常緑低木は 14 種、落葉低木は 18 種、常緑矮性低木は 4 種、落葉矮性低木は 4 種あった (Table 2)。四国支所は暖温帯 (常緑樹林帯) にあたるが、常緑性の木本種と落葉性の木本種はほぼ同数であり、落葉性の樹種も多かった。草本種は多年生 107 種、一年生 (越冬草を含む) 72 種、つる植物 16 種を数え (Table 2)、合計すると種子植物全体の約 2/3 を占めていた。また、つる植物は常緑木本、落葉木本、草本を合わせると 35 種に上り、種子植物全体の約 15% を占めていた。付表に

すべての出現種を示した。

四国支所の実験林や樹木園の林冠を構成する樹木はほとんどが人工的に植栽されたもの (大黒, 1998) で、林縁や林床にはアラカシ、スダジイ、タブノキ、シキミ、ヤブニッケイ、シロダモ、サカキ、ヒサカキ、ユズリハ、クロバイなど暖温帯常緑樹林の主要な構成種が見られた。四国支所は周囲が道路や宅地で囲まれており、植生の連続性が分断されているが、周辺の丘陵地には常緑広葉樹からなる自然林が残存している。四国支所の敷地は以前水田や畑であったことから、常緑広葉樹林の構成種は主に鳥類の採餌・排泄行動により周囲の森林から持ち込まれたと考えられる。他に暖温帯を指標する植物として、ベニシダ、コバノカナワラビ、ゴンズイ、カクレミノ、シロバイ、アリドオシなどが挙げられる。

スギ、ヒノキ、クスノキ、センダン、トウネズミモチ等は四国支所構内に多く植栽され、よく果実をつけてい

ることから、植栽木から逸出した可能性が高い。また、ムクノキ、エノキ、トベラ、シャリンバイ、マユミ、ケケンボナシ、カキノキ、ツワブキ、シャガ、シラン等は植栽された個体から逸出した可能性がある。四国支所では樹木園などに多くの樹木・園芸植物が導入されているため、そこから逸出して定着している種が少なくないと考えられる。

苗畑や実験林の歩道沿い、庁舎周りには帰化植物を含む多くの草本種が見られた。四国支所は以前田畑であったことから、コニシキソウ、コムカンソウ、ハナイバナ、キュウリグサ、トキワハゼ、ウリクサ、スズメノヒエ、ヒメコバンソウ、コゴメガヤツリなどの農耕地雑草が苗畑等で維持されてきたと考えられる。また、苗畑では頻繁に黒土等を四国支所外部から客土しているため、土と一緒に雑草の種子が持ち込まれていることも草本種が多い原因と考えられる。一方、庁舎周りや歩道沿いでは毎年刈り払いが行われており、ゼンマイ、カラムシ、スイバ、ウマノアシガタ、ムラサキカタバミ、ノチドメ、ヨモギ、フキ、ヒメモカシヨモギ、ベニバナボロギク、オニタビラコ、ススキ、チガヤ、ネジバナなど、草原性の草本種が維持される環境が整っている。さらに、実験林および樹木園の林床では、コバノカナワラビ、ベニシダ、イヌビワ、チャノキ、ミミズバイ、マンリョウ、ジャノヒゲ、チヂミザサ、ササクサ、コクランなど耐陰性が高い種が見られた。

以上をまとめると、四国支所構内の植生は、人工的に植栽された実験林、樹木園に暖温帯要素の植生が侵入し、これに植栽木・園芸植物の逸出が加わり、さらに苗畑や庁舎周りでの刈り払いによって雑草や帰化植物が維持され、多様な環境に応じた植物種が自生していると言える。

謝辞

森林総合研究所四国支所非常勤職員の田中智子さんと竹内勉さんには、植生フロラのデータ整理を手伝って頂いた。ここに記して感謝申し上げます。

引用文献

- 井上大成 (1998) 四国支所構内で採集されたチョウ類 (チョウ目). (森林総合研究所四国支所 50 周年記念誌、森林総合研究所四国支所、高知). 49 – 51.
- 吉良竜夫 (1976) 陸上生態系 (生態学講座 2). 共立出版、166pp.
- 大黒正 (1998) 四国支所樹木園リスト (森林総合研究所四国支所 50 周年記念誌、森林総合研究所四国支所、高知). 41 – 44.
- 佐藤重穂 (1998) 四国支所構内の鳥類. (森林総合研究所四国支所 50 周年記念誌、森林総合研究所四国支所、高知). 45 – 48.

参考文献

- 岩槻邦男 (1992) 日本の野生植物—シダ. 平凡社、311p.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫 (1981) 日本の野生植物—草本 III 合弁花類、平凡社、259p.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫 (1982a) 日本の野生植物—草本 II 離弁花類、平凡社、318p.
- 佐竹義輔・大井次三郎・北村四郎・亘理俊次・富成忠夫 (1982b) 日本の野生植物—草本 I 単子葉類、平凡社、305p.
- 佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫 (1989a) 日本の野生植物—木本 I、平凡社、321p.
- 佐竹義輔・原寛・亘理俊次・富成忠夫 (1989b) 日本の野生植物—木本 II、平凡社、305p.

Appendix 森林総合研究所四国支所構内の野生植物目録

Flora list of wild plants in Shikoku Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute

凡例 Legend

1. 植物の和名・学名および科の配列は「日本の野生植物」木本編（佐竹ら、1989a；佐竹ら、1989b）、草本編（佐竹ら、1981；佐竹ら、1982a；佐竹ら、1982b）、シダ植物編（岩槻、1992）に従った。
Nomenclature, Japanese name of the plants and arrangement of the family follows “Wild flowers of Japan” (Satake *et al.*, 1981; Satake *et al.*, 1982a; Satake *et al.*, 1982b; Satake *et al.* 1989a; Satake *et al.*, 1989b; Iwatsuki, 1992).
2. 出現頻度は三区区分し、特に高いものは「頻出」、出現頻度が特に低いものは「稀」と記した。
Frequently founded species are noted as “frequent”, and rear species as “rear”. Common species are no remarks.
3. 明らかに導入植物から逸出したと判断されるものは「逸出」と記した。
Species that obviously escaped from introduced trees or herbs are noted as “escape”.
4. 生活型は「日本の野生植物」に従い、次のように記号で記した。
Life forms of the species follow “Wild flowers of Japan” and are shown as follows.

シダ植物 For ferns;

EG: evergreen 常緑性

SG: summer green 夏緑性

SG(V): summer green (vine) 夏緑性つる

WG: winter green 冬緑性

種子植物 For seed plants;

ET: evergreen tree 常緑高木

ES: evergreen shrub 常緑低木

EDS: evergreen dwarf shrub 常緑矮性低木

DT: deciduous tree 落葉高木

DS: deciduous shrub 落葉低木

DDS: deciduous dwarf shrub 落葉矮性低木

EL: evergreen liana 常緑性木本つる

DL: deciduous liana 落葉性木本つる

PH: perennial herb 多年草

WH: winter annual herb 越年草

AH: annual herb 一年草

PH(V): perennial herb (vine) 多年生つる草本

AH(V): annual herb (vine) 一年生つる草本

	ヒカゲノカズラ門	LYCOPHYTA	
	ヒカゲノカズラ科	Lycopodiaceae	
EG	ミズスギ	<i>Lycopodium cernuum</i> L.	稀 rare
	シダ植物門	PTERIDOPHYTA	
	トクサ科	Equisetaceae	
SG	スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.	頻出 frequent
	ハナヤスリ科	Ophioglossaceae	
WG	オオハナワラビ	<i>Botrychium japonicum</i> (Prantl) Underw.	
	ゼンマイ科	Osmundaceae	
SG	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	頻出 frequent
	ウラボシ科	Gleicheniaceae	
EG	コシダ	<i>Dicranopteris linearis</i> (Burm.fil.) Underw.	頻出 frequent
EG	ウラボシ	<i>Gleichenia japonica</i> Spr.	
	フサシダ科	Schizaeaceae	
SG(V)	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i> (Thunb.) Sw.	
	コバノイシカグマ科	Dennstaedtiaceae	
EG	フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i> (Panzer) C.Chr.	
SG	ワラビ	<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) var. <i>latiusculum</i> (Desv.) Underw.ex Hell.	
	ホングウシダ科	Lindsaeaceae	
EG	ホラシノブ	<i>Sphenomeris chinensis</i> (L.) Maxon	
	イノモトソウ科	Pteridaceae	
EG	アマクサシダ	<i>Pteris dispar</i> Kunze	

	シシガシラ科	Blechnaceae	
EG	シシガシラ	<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	稀 rare
	オシダ科	Dryopteridaceae	
EG	アイアスカイノデ	<i>Polystichum longifrons</i> Kurata	
EG	リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i> (Moore) Ohwi	
EG	コバノカナワラビ	<i>A. sporadosora</i> (Kunze) Nakaike	
EG	オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino	
EG	クマワラビ	<i>D. lacera</i> (Thunb.) O.Ktze.	
EG	ヤマイタチシダ	<i>D. bissetiana</i> (Bak.) C.Chr.	
EG	ヒメイタチシダ	<i>D. sacrosancta</i> Koidz.	
EG	ベニシダ	<i>D. etythrosora</i> (Eaton) O.Ktze.	頻出 frequent
	ヒメシダ科	Thelypteridaceae	
EG	ハシゴシダ	<i>Thelypteris glanduligera</i> (Kunze) Ching	頻出 frequent
EG	ホシダ	<i>T. acuminata</i> (Houtt.) Morton	頻出 frequent
	イワデンドコ科	Woodsiaceae	
EG(EP)	ヘラシダ	<i>Diplazium subsinuatum</i> (Wall.ex Hook.et Grev.) Tagawa	
EG	オニヒカゲワラビ	<i>D. nipponicum</i> Tagawa	
	ウラボシ科	Polypodiaceae	
EG(EP)	ヒトツバ	<i>Pyrrosia lingua</i> (Thunb.) Farw.	
EG(EP)	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching	頻出 frequent
EG(EP)	マメツタ	<i>Lemmaphyllum microphyllum</i> Presl	
EG(EP)	ミツデウラボシ	<i>Crypsinus hastatus</i> (Thunb.) Copel.	
	種子植物門	SPERMATOPHYTA	
	裸子植物亜門	GIMNOSPERMAE	
	スギ科	Taxodiaceae	
ET	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i> (L.fil.) D.Don	逸出 escape
	ヒノキ科	Cupressaceae	
ET	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Sieb. et Zucc.) Endl.	逸出 escape
	イヌガヤ科	Cephalotaxaceae	
ES	イヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight) K.Koch	
	被子植物亜門	ANGIOSPERMAE	
	双子葉植物綱	DICOTYLEDONEAE	
	離弁花亜綱	CHORIPETALAE	
	ヤマモモ科	Myricaceae	
ET	ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i> Sieb.et Zucc.	稀 rare
	ブナ科	Fagaceae	
DT	コナラ	<i>Quercus serrata</i> Thunb.ex Murray	
ET	アラカシ	<i>Q. glauca</i> Thunb.ex Murray	
ET	ウラジロガシ	<i>Q. salicina</i> Blume	
DT	クリ	<i>Castanea crenata</i> Sieb.et Zucc.	
ET	スダジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i> (Makino) Hatusima ex Yamazaki et Mashiba	
	ニレ科	Ulmaceae	
DT	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i> (Thunb.) Planch.	頻出 frequent
DT	エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pars.var. <i>japonica</i> (Planch.) Nakai	
DT	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	稀 rare
	クワ科	Moraceae	
DT	ヤマダワ	<i>Morus australis</i> Poir.	
DS	カジノキ	<i>Broussonetia papyrifera</i> (L.)Vent.	稀 rare
DS	ヒメコウゾ	<i>B. kazinoki</i> Sieb.	
DS	イヌビワ	<i>Ficus erecta</i> Thunb.	頻出 frequent
AH	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai	
	イラクサ科	Urticaceae	
PH	カラムシ	<i>Boehmeria nipononivea</i> Koidz.	頻出 frequent
DS	コアカソ	<i>B. spicata</i> (Thunb.) Thunb.	
	タデ科	Polygonaceae	
PH	スイバ	<i>Rumex acetosa</i> L.	頻出 frequent
PH	ミズヒキ	<i>Antenoron filiforme</i> (Thunb.) Roberty et Vautier	

AH(V)	イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i> (L.) H. Gross	
AH	ミゾソバ	<i>P. thunbergii</i> (Sieb. Et Zucc.) H. Gross	
AH	タニソバ	<i>P. nepalensis</i> (Meisn.) H. Gross	
AH	イヌタデ	<i>P. longiseta</i> (De Bruyn) Kitag.	
PH	イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i> Houtt.	
	ナデシコ科	Caryophyllaceae	
WA	ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i> Weihe	
WA	ウシハコベ	<i>Myosoton aquaticum</i> (L.) Moench	
WA	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	頻出 frequent
WA	ミミナグサ	<i>C. holosteoides</i> Fries var. <i>hallaisanense</i> (Nakai) Mizushima	
AH, WA	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	稀 rare
	ヒユ科	Amaranthaceae	
PH	イノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.	
	モクレン科	Magnoliaceae	
DT	コブシ	<i>Magnolia praecocissima</i> Koidz.	稀 rare, 逸出 escape
DT	ユリノキ	<i>Liriodendron tulipifera</i> L.	逸出 escape
	マツブサ科	Schisandraceae	
EL	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i> (Thunb.) Dunal	
	シキミ科	Illiciaceae	
ET	シキミ	<i>Illicium anisatum</i> L.	
	クスノキ科	Lauraceae	
ET	クスノキ	<i>Cinnamomum camphore</i> (L.) Presl	
ET	ヤブニッケイ	<i>C. japonicum</i> Sieb. ex Nakai	
ET	タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i> Sieb. et Zucc.	
ET	ホソバタブ	<i>M. japonica</i> Sieb. et Zucc.	
ES	シロダモ	<i>Neolitsea sericea</i> (Blume) Koidz.	頻出 frequent
	キンボウゲ科	Ranunculaceae	
DL	センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i> DC.	
PH	ウマノアシガタ	<i>Ranunculus japonicus</i> Thunb. ex Murray	頻出 frequent
PH	ヒメウズ	<i>Semiaquilegia adoxoides</i> (DC.) Makino	
	メギ科	Berberidaceae	
ES	ナンテン	<i>Nandina domestica</i> Thunb.	
	アケビ科	Lardizabalaceae	
EL	ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i> (Thunb.) Decaisne	
DL	アケビ	<i>Akebia quinata</i> (Thunb.) Decaisne	
DL	ミツバアケビ	<i>A. trifoliata</i> (Thunb.) Koidz.	
	ツツラフジ科	Menispermaceae	
DL	アオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i> (Thunb.) DC.	
	ドクダミ科	Saururaceae	
PH	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	頻出 frequent
	ツバキ科	Theaceae	
ET	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i> L.	稀 rare
ES	チャノキ	<i>C. sinensis</i> (L.) O.Kuntze	
ET	サカキ	<i>Cleyera japonica</i> Thunb.	
ET	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i> Thunb.	頻出 frequent
	ケシ科	Papaveraceae	
WA	ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	
	アブラナ科	Cruciferae	
WA	ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> Medicus	
WA, AH	タネツケバナ	<i>Cardamine flexuosa</i> With.	
PH	オオバタネツケバナ	<i>C. regeliana</i> Miq.	稀 rare
PH	イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i> (L.) Hiern	
	マンサク科	Hamamelidaceae	
DT	フウ	<i>Liquidambar formosana</i> Hance	頻出 frequent, 逸出 escape
DT	モミジバフウ	<i>L. styraciflua</i> L.	稀 rare, 逸出 escape
	ベンケイソウ科	Crassulaceae	
WA	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i> Makino	

	ユキノシタ科	Saxifragaceae	
DS	ノリウツギ	<i>Hydrangea paniculata</i> Sieb. et Zucc.	
DS	マルバウツギ	<i>Deutzia scabra</i> Thunb.	
DS	ウツギ	<i>D. crenata</i> Sieb. et Zucc.	
	トベラ科	Pittosporaceae	
ES	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i> (Thunb.ex Murray) Aiton	頻出 frequent
	バラ科	Rosaceae	
DS	ウメ	<i>Prunus mume</i> (Sieb.) Sieb.et Zucc.	稀 rare, 逸出 escape
ET	バクチノキ	<i>P. zippeliana</i> Miq.	
DT	ヤマザクラ	<i>P. yamasakura</i> Sieb.ex Koidz.	
DL	ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb.	頻出 frequent
DL	テリハノイバラ	<i>R. wichuraiana</i> Crepin	
EDS	フユイチゴ	<i>Rubus buergeri</i> Miq.	頻出 frequent
DDS	クサイイチゴ	<i>R. hirsutus</i> Thunb.	頻出 frequent
PH	ヘビイチゴ	<i>Duchesnea chrysantha</i> (Zoll.et Mor.) Miq.	
PH	オヘビイチゴ	<i>Potentilla sundaica</i> (Blume) O.Kuntze var. <i>robusta</i> (Franch. et Savat.) Kitag.	
PH	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai	
ET	ビワ	<i>Eriobotrya japonica</i> (Thunb.) Lindl.	
ES	シャリンバイ	<i>Raphiolepis indica</i> (L.) Lindl.ex Ker var. <i>umbellata</i> (Thunb.ex Murry) Ohashi	頻出 frequent
ES	カナメモチ	<i>Photinia glabra</i> (Thunb.) Maxim.	
DS	カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne. var. <i>laevis</i> (Thunb.) Stapf.	
	マメ科	Leguminosae	
AH	カワラケツメイ	<i>Cassia mimosoides</i> L. ssp. <i>nomame</i> (Sieb.) Ohashi	稀 rare
DDS	コマツナギ	<i>Indigofera pseudo-tinctoria</i> Matsum.	
WA	レンゲソウ (ゲンゲ)	<i>Astragalus sinicus</i> L.	
DL	フジ	<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.	
DDS	ツクシハギ	<i>Lespedeza homoloba</i> Nakai	稀 rare
PH	ネコハギ	<i>L. pilosa</i> (Thunb.) Sieb.et Zucc.	
PH	メドハギ	<i>L. juncea</i> (L.fil.) Pers.var. <i>subsessilis</i> Miq.	
AH	ヤハズソウ	<i>L. striata</i> (Thunb.) Hook.et Arn.	
PH	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> L.	
PH	カラスノエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i> L.	頻出 frequent
AH	カスマグサ	<i>V. tetrasperma</i> (L.) Schreb.	頻出 frequent
DDS	ミソナオシ	<i>Desmodium caudatum</i> (Thunb.) DC.	稀 rare
PH	ヌスビトハギ	<i>D. podocarpum</i> ssp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) Ohashi	頻出 frequent
AH(V)	ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis</i> (Willd.) Ohwi et Ohashi var. <i>nipponensis</i> (Ohwi) Ohwi et Ohashi	
DL	クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	頻出 frequent
AH(V)	ヤブマメ	<i>Amphicarpaea bracteata</i> (L.) Fernald ssp. <i>edgeworthii</i> (Benth.) Ohashi var. <i>japonica</i> (Oliver) Ohashi	
	カタバミ科	Oxalidaceae	
PH	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L.	
PH	ムラサキカタバミ	<i>O. corymbosa</i> DC.	頻出 frequent
	フウロソウ科	Geraniaceae	
PH	ゲンノショウコ	<i>Geranium nepalense</i> Sweet ssp. <i>thunbergii</i> (Sieb.et Zucc.) Hara	
PH	アメリカフウロ	<i>G. carolinianum</i> L.	
	トウダイグサ科	Euphorbiaceae	
AH	コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i> Rafin.	
AH	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> L.	
AH	コミカンソウ	<i>Phyllanthus urinaria</i> Hayata	
DT	アブラギリ	<i>Aleurites cordata</i> (Thunb.) R.Br.ex Steud.	逸出 escape
DT	ナンキンハゼ	<i>Sapium sebiferum</i> (L.) Roxb.	
DT	アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i> (Thunb.) Muell. Arg.	
	ユズリハ科	Daphniphyllaceae	
ET	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i> Miq.	
ET	ヒメユズリハ	<i>D. teijsmannii</i> Zoll.ex Kurz	
	ミカン科	Rutaceae	
DT	カラスザンショウ	<i>Zanthoxylum ailanthoides</i> Sieb.et Zucc.	

DS	イヌザンショウ	<i>Z. schinifolium</i> Sieb.et Zucc.	
DT	キハダ	<i>Phellodendron amurense</i> Rupr.	
	ニガキ科	Simaroubaceae	
DT	ニワウルシ	<i>Ailanthus altissima</i> Swingle	
	センダン科	Meliaceae	
DT	センダン	<i>Melia azedarach</i> L.var. <i>subtripinnata</i> Miq.	
	ウルシ科	Anacardiaceae	
DT	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>roxburghii</i> (DC.) Rehder et Wils.	
DT	ヤマウルシ	<i>R. trichocarpa</i> Miq.	
DT	ハゼノキ	<i>R. succedanea</i> L.	頻出 frequent
DT	ヤマハゼ	<i>R. sylvestris</i> Sieb.et Zucc.	
	カエデ科	Aceraceae	
DT	イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i> Thunb.	逸出 escape
	モチノキ科	Aquifoliaceae	
ET	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> Thunb.	
	ニシキギ科	Celastraceae	
ET	マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume	稀 rare
DL	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb.	頻出 frequent
	ミツバウツギ科	Staphyleaceae	
DT	ゴンズイ	<i>Euscaphis japonica</i> (Thunb.) Kanitz	
	クロウメモドキ科	Rhamnaceae	
DT	ケケンボナシ	<i>Hovenia tomentella</i> (Makino) Nakai	
DL	クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i> Sieb.et Zucc.	稀 rare
	ブドウ科	Vitaceae	
DL	エビヅル	<i>Vitis thunbergii</i> Siet.et Zucc.	稀 rare
DL	ノブドウ	<i>Ampelopsis brevipedunculata</i> (Maxim.) Trautv. var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Hara	頻出 frequent
DL	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i> (Sieb.et Zucc.) Planch.	頻出 frequent
PH(V)	ヤブガラシ	<i>Cayratia japonica</i> (Thunb.) Gagn.	頻出 frequent
	シナノキ科	Tiliaceae	
AH	ラセンソウ	<i>Triumfetta japonica</i> Makino	
	グミ科	Elaeagnaceae	
DS	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb.	
ES	ナワシログミ	<i>E. pungens</i> Thunb.	頻出 frequent
	イイギリ科	Flacourtiaceae	
DT	イイギリ	<i>Idesia polycarpa</i> Maxim.	
	スミレ科	Violaceae	
PH	スミレ	<i>Viola mandshurica</i> W. Becker	
PH	コスミレ	<i>V. japonica</i> Langsd.	
PH	タチツボスミレ	<i>V. grypceras</i> A. Gray	
PH	ツボスミレ	<i>V. verecunda</i> A. Gray	
	ウリ科	Cucurbitaceae	
PH(V)	カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Ser.) Maxim.	
PH(V)	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphylla</i> (Thunb.) Makino	
	ミズキ科	Cornaceae	
ES	アオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb.	稀 rare
	ウコギ科	Araliaceae	
DS	タラノキ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seemann	
EL	キツタ	<i>Hedera rhombea</i> (Miq.) Bean	
ET	カクレミノ	<i>Dendropanax trifidus</i> (Thunb.) Makino	
ES	ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i> (Thunb.) Decne. et Planch.	頻出 frequent
	セリ科	Umbelliferae	
PH	ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i> Honda	頻出 frequent
PH	ツボクサ	<i>Centella asiatica</i> (L.) Urban	
PH	オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i> (Thunb.) DC.	
PH	ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i> Hassk.	
PH	ノダケ	<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch.et Savat.	

	合 弁 花 亜 綱	SYMPETALAE	
	イチヤクソウ科	Pyrolaceae	
PH	イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klenze	稀 rare
	ツツジ科	Ericaceae	
DS	オンツツジ	<i>Rhododendron weyrichii</i> Maxim.	稀 rare
ES	アセビ	<i>Pieris japonica</i> (Thunb.) D.Don	稀 rare
	ヤブコウジ科	Myrsinaceae	
EDS	ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume	
EDS	マンリョウ	<i>A. crenata</i> Sims	
	サクラソウ科	Primulaceae	
PH	コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.	
	カキノキ科	Ebenaceae	
DT	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	
	エゴノキ科	Styracaceae	
DT	エゴノキ	<i>Styrax japonica</i> Sieb.et Zucc.	
	ハイノキ科	Symplocaceae	
ET	ミミズバイ	<i>Symplocos glauca</i> (Thunb.) Koidz.	頻出 frequent
ET	シロバイ	<i>S. lancifolia</i> Sieb.et Zucc.	稀 rare
ET	クロバイ	<i>S. prunifolia</i> Sieb.et Zucc.	
	モクセイ科	Oleaceae	
ET	シマトネリコ	<i>Fraxinus griffithii</i> C.B.Clarke	逸出 escape
ES	ヒイラギ	<i>Oamanthus heterophyllus</i> (G.Don) P.S.Green	稀 rare
ET	トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i> Ait.	頻出 frequent
DS	イボタノキ	<i>L. obtusifolium</i> Sieb.et Zucc.	
	リンドウ科	Gentianaceae	
PH	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>buergeri</i> (Miq.) Maxim.	稀 rare
	キョウチクトウ科	Apocynaceae	
EL	テイカカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Sieb.et Zucc.) Nakai	
	ガガイモ科	Asclepiadaceae	
PH(V)	オオカモメヅル	<i>Tylophora aristolochioides</i> Miq.	
	アカネ科	Rubiaceae	
ES	クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i> Ellis	逸出 escape
AH	ハシカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> Hook. var. <i>hirsuta</i> (L.fil.) Hara	稀 rare
PH(V)	ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i> (Lour.) Merrill	頻出 frequent
PH(V)	アカネ	<i>Rubia argyi</i> (Lev.) Hara	
AH, WA	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L.var. <i>echinospermon</i> (Wallr.) Hayek	頻出 frequent
PH	ヒメヨツバムグラ	<i>G. gracilens</i> (A.Gray) Makino	
ES	アリドオシ	<i>Damnacanthus indicus</i> Gaertn. fil.	稀 rare
	ヒルガオ科	Convolvulaceae	
PH(V)	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i> Wall.	
AH(V)	ホシアサガオ	<i>Ipomoea triloba</i> L.	
	ムラサキ科	Boraginaceae	
AH, WA	ハナイバナ	<i>Bothriospermum tenellum</i> (Hornem.) Fisch.et C.A.Mey.	
WA	キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) Benth.	
	クマツヅラ科	Vervenaceae	
DS	ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i> Sieb. et Zucc.	
DS	クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.	頻出 frequent
	シソ科	Labiatae	
PH	キラソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	
PH	タツナミソウ	<i>Scutellaria indica</i> L.	
AH	ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i> (Hamilt.) Maxim.	
PH	トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i> (Benth.) O.Kuntze	
WA	ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i> L.	
	ナス科	Solanaceae	
AH	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> L.	
	ゴマノハグサ科	Scrophulariaceae	
AH	マツバウンラン	<i>Linaria canadensis</i> Dum.	
AH	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i> (Burm.fil.) van Steenis	

PH	サギゴケ	<i>M. miquelii</i> Makino	
AH	ウリクサ	<i>Lindernia crustacea</i> (L.) F.v. Mueller	
AH	ムシクサ	<i>Veronica peregrina</i> L.	
AH	タチイヌノフグリ	<i>V. arvensis</i> L.	
WA	オオイヌノフグリ	<i>V. persica</i> Poir.	頻出 frequent
	キツネノマゴ科	Acanthaceae	
AH	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i> L.	
	ハマウツボ科	Orobanchaceae	
AH	ナンバンギセル	<i>Aeginetia indica</i> L.	稀 rare
	オオバコ科	Plantaginaceae	
PH	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L.	頻出 frequent
	スイカズラ科	Caprifoliaceae	
DS	ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.	
DL	スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i> Thunb.	頻出 frequent
	キキョウ科	Campanulaceae	
PH(V)	ツルニンジン	<i>Codonopsis lanceolata</i> (Sieb.et Zucc.) Trautv.	
	キク科	Compositae	
PH	ヨモギ	<i>Artemisia princeps</i> Pamp.	頻出 frequent
AH	タカサブロウ	<i>Eclipta prostrata</i> L.	
AH	コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i> L.	
AH	ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> L.	
PH	ツワブキ	<i>Farfugium japonicum</i> (L.fil.) Kitam.	
AH	ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i> (Bentham) S.Moore	
AH	ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i> (L.) Raf.	
PH	フキ	<i>Petasites japonicus</i> (Sieb.et Zucc.) Maxim.	頻出 frequent
AH	オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i> (Retz.) Walker	
PH	ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i> L.	頻出 frequent
AH, WA	ヒメムカシヨモギ	<i>E. canadensis</i> L.	頻出 frequent
PH	ノコンギク	<i>Aster ageratoides</i> Turcz. ssp. <i>ovatus</i> (Franch.et Savat.) Kitam.	
AH, WA	ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i> (L.) Cass.	頻出 frequent
PH	セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.	
PH	ガンクビソウ	<i>Carpesium divaricatum</i> Sieb.et Zucc.	
WA	ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i> D.Don	頻出 frequent
PH	チチコグサ	<i>G. uliginosum</i> Thunb.	
WA	チチコグサモドキ	<i>G. pensylvanicum</i> Willd.	
DDS	コウヤボウキ	<i>Pertya scandens</i> (Thunb.) Sch. Bip.	稀 rare
PH	ヒヨドリバナ	<i>Eupatorium chinense</i> L.	
PH	ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> DC.	
PH	ヨシノアザミ	<i>C. nipponicum</i> var. <i>yoshinoi</i> (Nakai) Kitam.	頻出 frequent
WA	キツネアザミ	<i>Hemistepta lyrata</i> Bunge	
WA	コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> L. ssp. <i>japonica</i> (Thunb.) Krylov	
AH	オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC.	頻出 frequent
WA	ヤクシソウ	<i>Y. denticulata</i> (Houttuyn) Kitam.	頻出 frequent
WA	ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i> L.	
PH	アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> L.	
PH	イワニガナ (ジシバリ)	<i>Ixeris stolonifera</i> A.Gray	
PH	オオジシバリ	<i>I. debilis</i> A.Gray	
PH	ニガナ	<i>I. dentata</i> (Thunb.) Nakai	
PH	セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber	
PH	シロバナタンポポ	<i>T. albidum</i> Dahlst.	

単子葉植物綱 MONOCOTYLEDONEAE

	ユリ科	Liliaceae	
PH	ジャノヒゲ	<i>Ophiopogon japonicus</i> (L.fil.) Ker-Gawl.	
PH	ノビル	<i>Allium grayi</i> Regel	
PH	カノコユリ	<i>Lilium speciosum</i> Thunb.	稀 rare
PH	タカサゴユリ	<i>L. formosanum</i> Wall.	
PH	ツルボ	<i>Scilla scilloides</i> (Lindl.) Druce	
DL	サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> L.	頻出 frequent

	ヒガンバナ科	Amaryllidaceae	
PH	ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i> Herb.	
PH	タマスダレ	<i>Zephyranthes candida</i> Herb.	稀 rare
	ヤマノイモ科	Dioscoreaceae	
PH(V)	ヤマノイモ	<i>Discorea japonica</i> Thunb.	頻出 frequent
PH(V)	ニガカシュウ	<i>D. bulbifera</i> L.	稀 rare
PH(V)	オニドコロ	<i>D. tokoro</i> Makino	
PH(V)	カエデドコロ	<i>D. quinqueloba</i> Thunb.	
	アヤメ科	Iridaceae	
PH	シャガ	<i>Iris japonica</i> Thunb.	
PH	ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i> Bicknell	
PH	ヒメヒオウギズイセン	<i>Tritonia crocosmaeflora</i> Lemoine	
	イグサ科	Juncaceae	
PH	クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willden.	
PH	スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Miq.	
	ツククサ科	Commelinaceae	
AH	ツククサ	<i>Commelina communis</i> L.	頻出 frequent
PH	ノハカタカラクサ	<i>Tradescantia flumiensis</i> Vell.	稀 rare
	イネ科	Poaceae	
EDS	ナンブスズ	<i>Sasa shimidzuana</i> Makino	頻出 frequent
PH	メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i> L.	
AH	コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	
AH	ササガヤ	<i>Microstegium japonicum</i> (Miq.) Koidz.	
PH	ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Anderss.	頻出 frequent
PH	チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Beauv.	頻出 frequent
PH	アブラススキ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) Beauv. var. <i>caudata</i> (Roshev.) Kitag.	
AH	イヌビエ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Arduino) Roemer et Schultes	頻出 frequent
PH	チヂミザサ	<i>Paspalum dilatatum</i> Poir.	
PH	シマスズメノヒエ	<i>P. thunbergii</i> Kunth	
PH	スズメノヒエ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koel.	
AH	メヒシバ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.	
AH	ヌカキビ	<i>P. dichotomiflorum</i> Michx.	
AH	オオクサキビ	<i>Sacciolepis indica</i> (L.) Chase	
AH	ハイヌメリグサ	<i>Setaria viridis</i> (L.) Beauv.	頻出 frequent
AH	エノコログサ	<i>S. glauca</i> (L.) Beauv.	
AH	キンエノコロ	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) C.Tanaka	
PH	トダシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.	
PH	チカラシバ	<i>Sporobolus fertilis</i> (Steud.) W.Clayton	
PH	ネズミノオ	<i>Eleusine indica</i> (L.) Gaertn.	
AH	オヒシバ	<i>Lophatherum gracile</i> Brongn.	
PH	ササクサ	<i>Poa annua</i> L.	
AH, WA	スズメノカタビラ	<i>P. acroleuca</i> Steud.	
AH	ミゾイチゴツナギ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud.	
PH	トボシガラ	<i>Briza minor</i> L.	
AH	ヒメコバンソウ	<i>Agropyron ciliare</i> (Trin.) Franch. var. <i>minus</i> (Miq.) Ohwi	
PH	アオカモジグサ	<i>A. tsukushiense</i> (Honda) Ohwi var. <i>transiens</i> (Hack.) Ohwi	
PH	カモジグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	
PH	カニツリグサ	<i>Agrostis clavata</i> Trin.	
PH	ヤマヌカボ	<i>A. clavata</i> var. <i>nukabo</i> Ohwi	
PH	ヌカボ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol.	
AH, WA	スズメノテッポウ		
	ヤシ科	Palmae	
ET	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i> (Hook.) H.Wendl.	
	カヤツリグサ科	Cyperaceae	
PH	ナキリスゲ	<i>Carex lenta</i> D.Don	
PH	ジュズスゲ	<i>C. ischnostachya</i> Steud.	
PH	マスクサ	<i>C. gibba</i> Wahlenb.	
AH	テンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i> (L.) Vahl	

PH	ヒメクゲ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Savat.) T. Koyama
PH	イヌクゲ	<i>C. cyperoides</i> (L.) O. Kuntze
AH	コゴメガヤツリ	<i>C. iria</i> L.
	ラン科	Orchidaceae
PH	ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M. Bieberson) Hara
PH	シラン	<i>Bletilla striata</i> (Thunb.) Reichb. fil.
PH	コクラン	<i>Liparis nervosa</i> (Thunb.) Lindl.